

公表 事業所における自己評価総括表

事業所名	箕面市立児童発達支援センターあいあい園（児童発達支援）			
保護者評価実施期間	令和8年2月16日 ～ 令和8年3月6日			
保護者評価有効回答数	対象者数	58	回答者数	33
従業者評価実施期間	令和8年3月9日 ～ 令和8年3月13日			
従業者評価有効回答数	対象者数	11	回答者数	11
事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月10日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取り組み等	さらに充実を図るための取り組み等
1	・親子通園のため子どもの成長や支援が保護者と即共有できる。また、保護者からの相談に随時対応できる。	・子どもと保護者のニーズをこまめにくみ取れるように日々、コミュニケーションを大切にしている。	・多職種とも連携しながら、より保護者のニーズに沿った支援ができるようにする。
2	・移行支援と子どもの総合的な理解のため、他機関連携を積極的に行っている。	・移行時の引き継ぎの他必要に応じて連携し、インクルージョンの視点を意識した支援方法を共有している。	・他機関へこちらから訪問して連携する機会を増やすほか、必要に応じて、保育所等訪問支援を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
1	・子ども支援、保護者支援を利用時間内で両立するために、優先度の低いサービスの時間確保が難しい。	・保護者支援のうち、個別支援の必要性が高く、保護者同士の交流の時間がとりにくかった。	・計画的に交流の時間を確保していく。
2	・きょうだい児同伴での利用は実施していない。	・きょうだい児の預かり機能が無い。	・他のサービスの案内を含むきょうだい児の預かり機能の検討。